

日本共産党 和歌山市会議員

ひめだ高宏ニュース

No.1335

21.4.6

都議選の応援に東京葛飾へ

3月23日(火)から4月1日(木)まで、東京の葛飾区へ行ってきました。7月4日投票の選挙に向け、現地の方と一緒にパンフレットの宣伝や接会訪問、応援というおしよりましたことが多い日間でした。着いた日、帰りの日にPCR検査を2回、いずれも陰性でしたので、「安心してください」。

新型コロナウイルス対策で申し入れ

4月5日(月)日本共産党北部地区委員会と和歌山市会議員は連名で、尾花市長に「新型コロナウイルス感染症対策に関する申し入れ書(第5次)」を提出しました。9項目の申し入れは、次のとおりです。

- 1. 市独自対策として、高齢者施設・医療機関・障害者福祉施設の職員に対して、社会的検査を公費で、頻回

・定期的に行い、対象を利用者にも広げ、感染防御をはかるものにしていただきたい。

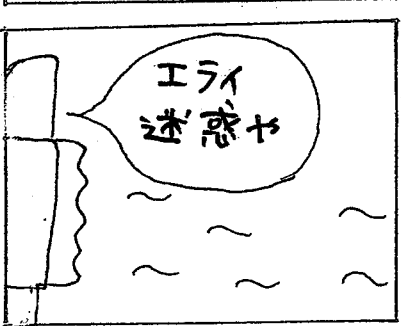
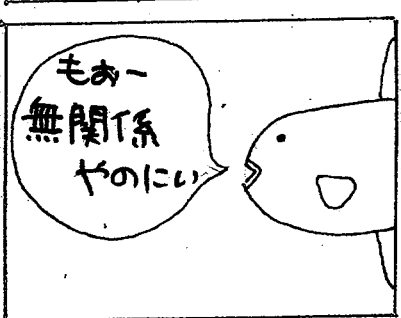
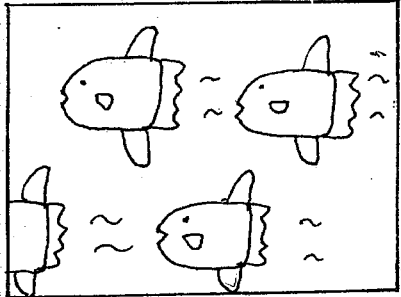
2. 現在の感染者・濃厚接触者・接触者を中心としたPCR検査だけでなく、和歌山市全体を対象に、市民に協力を求め、希望する人すべてに対して公費でモニタリングPCR検査を実施していただきたい。

「感染拡大の予兆」「感染源」を探知した集団・地域に対して、十分な補償と一体的感染防止対策を行い、感染の封じ込めをはかっていただきたい。この大規模検査を行うにあたっては、医療機関や保健所・衛生研究所の

フワ〜の人々



1118



魚捕を捕まへたりするウチの、民間検査機関への検査料金、検査回数を増やしていただきたい。

3. 今まで同様、新規陽性者全員の変異株の有無を調査

今週のフワ〜の人々

(18202)

マンボウもエライ迷惑

日本共産党の小池泉書記局長は新型コロナウイルス感染が再拡大する中、政府が宮城、大阪、兵庫の3府県に「まん延防止等重点措置」適用を決めたものの「すでにまん延している」として政府の対策の限界を指摘。内容は飲食店への時短要請しかないとして、①大規模な検査での感染封じ込め、②医療機関への減収補てん、③雇用と営業を守る十分

この「まん延防止等重点措置」について、3月31日の衆院厚生労働委員会対策分科会の尾身会長が「まん防」という略語を連発。ゆったり泳ぐ魚のマンボウを思い浮かべ、緩まじないかと話題になっていきます。思わぬ飛び火にマンボウは迷惑がっているのでは?!



ひめだ高宏

い。
4. 上述一々の実施、今後の新興・再興感染症への十分な対応のため、保健所体制、衛生研究所体制については、職員を純増して対応していただきたい。全庁的応援体制、局内異動、局をまたぐ異動、兼務発令など、職員の長時間・超過密労働につながるようなやり方はやめられたい。

5. 医療機関・介護事業所は、コロナ禍の対応に制や、衛生対策費等の負担増の影響により経営が圧迫されています。医療機関・介護事業所への直接支援となる減収補てんなど、独自の財政支援を行い、医療・介護を担っていただきたい。

6. 医療従事者や介護事業者の疲弊は看過できない状況です。市民の医療・介護を受けるためにも、市内で働くすべての医療従事者・介護従事者に対して、適切な慰労金など直接支援を行うことをご検討ください。

7. コロナ禍により困難した事業者への支援について、国の施策を待つのではなく、事業者の実情に即して施策を市独自の枠内にとり、既存の施策について、既済の施策について、申請のめりかたなど検討していただくたい。また、飲食業・宿泊・旅行業への支援だけでなく、納入業者・生産者など関連事業者をはじめ対象をさらに広げたい。

8. 「個人向け緊急小口資金」と「総合支援資金」について、現在この月待たずとなっています。迅速な給付がなされるよう体制の整備など早急に対応していただきたいと思います。

9. 生活保護制度について、「生活保護の申請は国民の権利」であることと、あく周知徹底し、必要に応じての活用を促すような働きかけを行っていただきたい。

ひめだ高宏

日本共産党

デジタル関連法案

「行政が特定の目的のために集めた個人情報を利用し、成長戦略や企業の利益につながるようするものだ」。

連立法案が、この衆議院内閣委員会を採決され、日本共産党の塩川鉄也議員が反対論を行いました。同法案は、行政が個人情報と連携し、企業等に開放して利用しやすくなる仕組みとするもの。塩川議員は、個人情報保護条例に準じをかけ、保護の仕組みを切り捨て、自治体独自の保護策を押し通すものだと批判。また、マイナンバー制度が国民の所得・資産・社会保障給付を把握し、国民への徴収強化と社会保障費の前減を進めるためのものと断絶を要求。その上でデジタル庁職員100人以上が企業に籍がある非常勤として、デジタル庁は必要ないことを主張。

デジタル庁職員100人以上が企業に籍がある非常勤として、デジタル庁は必要ないことを主張。

東京が初めての私に振り分けられたのは葛飾区の水村ひで子区議の地域で、区の中で最も高齢者の割合が高かった。口数は約1万5千人、花袋屋、新宿、金町、細田の6地区です。葛飾区は東京の北東で、東は千代田区、西は荒川区と墨田区、南は江東区、北は荒川区と墨田区と接しています。

4月1日(木)日本共産党葛飾区市会議員団は、尾花市長と葛田産業文化局長に「聖トリリー開催について」の要望書を出し、提出された。内容は、次のとおり。

1. 4月10日開催予定の聖トリリー出陣式及び聖トリリーは無観客で実施されたい。
2. 無観客実施のための措置を講ずられたい。

東京・かじりか見聞録 No.1

葛飾区は、津市と三郷市に接しています。葛飾区の面積は約55km²、人口は46万5千人(令和5年)は約20.9%、35万4千人(日本共産党葛飾区議・候補は6人です。私は葛飾区議会議員から借りた自転車、木村ひで子区議の古道具を売って回収しました。